

○一人一人の個性が光る！ ～オープンデーから～



10月5日(日)、オープンデーを実施しました。未就学の子どもたち7人が参加してくれ、リオ日学の子どもたちはお兄さん・お姉さん役となって大活躍です。グループごとに分かれて学校探検をして、それぞれの部屋に設置されたミッションを優しく説明して、一緒になって楽しみました。選んだ絵本の読み聞かせ現地スタッフへのあいさつ、輪投げなど親元を離れた不安を感じさせることなく接することができました。音楽室に全員が戻ってから、恒例となった低学年による絵本の読み聞かせが特に素晴らしかったです。晋一さん・弓絃さんは国語の授業で何度も練習を積み重ね、大人も子どもも注目する中、しっかりと全員を絵本の世界に導いてくれました。「悲しい話です」と切なげに語る弓絃さんのセリフは名言です。一人一人の個性が光る大成功のオープンデーでした。

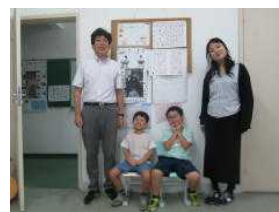
○ 保育実習に行ってきました！



10月24日(金)、中学部3年生が家庭科の授業で保育実習を行いました。白砂先生ご家族に協力いただき、奥様・5月に生まれた娘さん、3歳・5歳の息子さんたちと乳児・幼児の生育や接し方について学びました。

赤ちゃん抱っこ体験・おもちゃで遊ぶ・絵本の読み聞かせをするために、たくさん準備をして臨みました。特に手作りの一緒に遊ぶ用・プレゼント用のおもちゃは工夫がいっぱいで、さすがは3年生です。絵本の読み聞かせも、幼児の目線で語りかけることができました。日本では保育園やNPOの協力なくしてはできない教育活動をリオでやらせていただき、特に白砂先生の奥様には感謝申し上げます。ありがとうございました。

○ 十文字 愛 先生



ありがとうございました
1・2年生国語を教えてくださいました愛先生がご家庭の仕事の都合で帰国されます。10月31日(金)にお別れ会をしました。ありがとうございました。

<愛先生より>

このたび、約3ヶ月という短い間でしたが、リオ日学の皆さんのおかげで、充実した日々を過ごすことができました。

個性が輝き一人ひとりが自分の力を生かしている、まさに「少数精鋭」という言葉がぴったりの学校で、教える立場でありながら、私自身も多くのことを学ばせていただきました。

明るく話しかけてくれる皆さんの声を聞けなくなるのはとても寂しいですが、ここでの素晴らしい思い出を胸に、これからも頑張っていこうと思います。

日本そして世界で活躍していく皆さんのことを、これからもずっと応援しています。

○ フレンドタイムが楽しい！



10月28日(火)、3・4年生主催のフレンドタイムを楽しみました。3チームに分かれて行ったお絵描伝言ゲームはアイデアをひねり出すことが難しく、見事に当てたCチームは素晴らしい。箱の中に何が入っているかを当てるゲームはハラハラドキドキ、みんな思わず立候補してチャレンジしていました。

工夫がいっぱいの楽しい時間をありがとうございました。

○ 毎月、避難訓練を実施しています



10月6日(月)、校舎裏山の土砂崩れを想定した避難訓練を実施しました。中2教室に設置された非常扉から避難します。現在、裏山の土砂崩れ防止対策工事の地質調査も行っています。安全

安心な学校づくりを進めてまいります。

<ピアノに憧れて>

大学浪人生の時、現実逃避で家のピアノを弾いてみた。その後あまり上達することなく、就職浪人中、講師で勤めた私立高校前の喫茶店マスターに誘われて人前で弾いてみた。教師になって私のピアノを聴いてくれるのは不良と呼ばれる生徒。その彼が私を真似して歌ったのがイマジン。それから40年、ピアノの憧れは変わらぬまま。